１　は　じ　め　に

皆野町は、水と緑の美しい自然景観と古くからつづく伝統・文化が現在も息づき、町の中央を東へ荒川が流れ、支流に赤平川、日野沢川、三沢川本流が注ぎ、農業を育む河岸段丘を形成しています。また、豊富な自然資源・観光資源に恵まれ、年間をとおし多くの観光客が訪れます。

町の農業は、このような立地条件の中で、澄んだ空気・清らかな水を資源とし野菜・果樹などを栽培しています。

農業情勢においては、農業者戸別所得補償制度が本格実施されるほかＴＰＰ（環太平洋経済連携協定）の参加の検討、農業者の高齢化や遊休農地の増加に伴う農地面積の減少など農業を取り巻く環境は引き続き厳しい状況にあります。

一方、消費者の野菜に対する新鮮・安全・安心志向が高まり、生産者の顔が見え・会話ができる「地場野菜」への安心感が深まっており、より一層の信頼性が求められています。

町では、化学肥料や農薬の使用量の削減及び環境に配慮した、新鮮・安心・安全な野菜の栽培に取り組み併せて遊休農地の解消を図ってまいります。

　　この栽培マニュアルは、定番野菜だけでなく、できるだけ多くの野菜を紹介し、秩父地域の気候にあった育てかたのポイントを解説して、新鮮・安心・安全な野菜の生産の拡大を促進するために作成しました。農家はもとより家庭菜園等を利用している皆様の参考になれば幸いです。

　 なお、本書の作成、執筆にあたり埼玉県秩父農林振興センタ－農業支援部技術普及担当の皆様を始め関係各位のご協力に感謝申し上げます。

　　　平成２３年 １月

皆 野 町 長　 石 木 戸 道 也

